

とやま発掘最前線－令和3年度調査成果報告会－を終えて



令和4年3月19日(土)に第8回目となる調査成果報告会を開催しました。

当日は53名の方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。

来年度も開催を予定しておりますので、楽しみにして下さい。

—皆様からお寄せ頂いた声—

・報告会2度目ですが、今回もわかりやすい解説で、しっかり聞けました。土器文様の説明興味深く聞きました。自分でも少し勉強してみます。縄文時代前期の交流ってすごいですね。

・貴重なお話しありがとうございました。土器、遺物を生でみることができ感動しています。高度な技術ですごしていた縄文人にびっくりです。

・土器の文様や石器のおもしろさ、発掘の大変さがわかり、おもしろく拝聴しました。

・今回、2遺跡のみでしたが、縄文、弥生、中世、近世と、各時代の呉西の人々の暮らしぶりがよく分かりました。次は、呉東の話も聞きたいです。

・小さな手がかりから大きなこと、成果が分かることを実感しました。整理作業は大変だとは思いますが、がんばって下さい。

・最新の発掘情報を発信していただきありがとうございます。

・出土品を実際に見れたので、話を聞く時に理解しやすかった。

・発掘された石の斧の光るのを見て縄文の時代に近づいた思いがしました。

・どんな小さな発掘調査でも毎年継続して紹介してほしい。

・全体にわかりやすく、たくさんの方が興味があるのだなと思いました。途中の動画が面白かった。